

著者解説と論評～

『マレーシアに学ぶ経済発展戦略： 「中所得国の罠」を克服するヒント』

第40回大平正芳記念賞受賞

参加
無料

IDE-JETRO

賃金の安さでは低所得国に勝てず、技術力では先進国に及ばないために経済成長が鈍化する「中所得国の罠」。

しばしばその典型例ともいわれるマレーシアについて、アジア経済研究所研究員の熊谷聡と中村正志は『マレーシアに学ぶ経済発展戦略「中所得国の罠」を克服するヒント』（作品社、2023年11月刊）で分析し、多民族国家に特有の困難を抱えながらも安定成長を続けている同国の事例から日本・韓国・台湾という「エリート国」の成功物語とは異なる教訓を導いています。

このトークイベントでは、この本の著者2名が本書のエッセンスを紹介し解説します。さらに、中国経済の専門家である学習院大学の渡邊真理子教授、ならびに比較政治学を専門とする亜細亜大学の川中豪教授とともに、中所得国の罠とその克服法や、マレーシアの現状について議論します。



2024年3月19日(火)15:00～16:30

発展段階別にみるマレーシアの経済発展を可能にした要因

熊谷聡

開発研究センター経済地理研究グループ 研究グループ長

マレーシアにおける経済政策の3度の転換とその政治過程

中村正志

地域研究センター 主任調査研究員

論評

渡邊真理子

学習院大学 経済学部経営学科 教授

川中豪

亜細亜大学国際関係学部 国際関係学科 教授

質疑応答

詳しくはこちら

